



ソメイヨシノ (梁井吉野)
 【系統】エドヒガシ × オオシマザクラ
 【花弁の色】淡いピンク
 【花弁の大きさ】数
 【花弁の大きさ】数
 【開花期】4月上旬
 【名前の由来】
 江戸末期に江戸梁井村(現・豊島区)の植木屋さんから「吉野桜」として売りに出された品種であることから、日本を代表する桜で北米や欧州にも広まっているようです。お花見といえば、このソメイヨシノです。

シタシザクラ (枝垂桜)
 【系統】エドヒガシ
 【花弁の色】白
 【花弁の大きさ】数
 【花弁の大きさ】数
 【開花期】3月下旬
 【名前の由来】
 枝垂れている花を全体的にシタシザクラと呼んでいるようようです。淡いピンクの蕾がくびれています。イトザクラとも呼ばれているようです。

カワツツクラ (河津桜)
 【系統】カノヒサクラ × オオシマザクラ
 【花弁の色】淡いピンク
 【花弁の大きさ】数
 【開花期】3月中旬
 伊豆半島河津町で発見された早咲きの桜で、新宿御苑には5本ある。淡いピンクの花弁の縁がやや濃いので全体が濃いピンクに見える。花弁の先端に切れ込みがある。

トモエザクラ (田桜)
 【系統】オオシマザクラとヤブザクラの自然交配種
 【花弁の色】うすいピンク
 【花弁の大きさ】数
 【開花期】4月上旬
 伊豆の国市の見所は山間部に位置する芦刈地区から移設された民家とともに農場のソノボリとなっている。

伊豆の国市桜の名所地図 2012年版
 地図中の開花時期は例年の平均日時であり、あくまでも参考程度のもです。
 開花状況は現地でご確認ください。
 問合せ 伊豆の国市観光協会 電話 055-948-0304